

前回3月9日の例会記録

出席の状況

会員数 57名(内出席免除 3名) 出席者数 45名 欠席者数 12名

出席率 81.82% 前々回訂正 81.82%

欠席者 原田, 日笠(常), 位田, 加戸, 梶谷, 川本, 木本, 小橋, 高橋(裕), 山本, (平野), (柏野)

ビジター

国際ロータリー第2690地区第9グループ

ガバナー補佐 駒澤 勝 様(備前RC)



S.A.A.



中務 公弘 様



丹治会員

駒澤君、ご苦労様です。久し振ですね。
ガバナー補佐のお仕事お疲れさま。



塩飽会員

誕生日の花束、有難うございました。いつお迎えが来るか。今年か又それより先か?



高橋(峯)会員

体調を崩して前回の例会を欠席しました。何時もの飲み過ぎ、遊び過ぎが原因と思いきや、様子がおかしいので病院で診てもらったら、A型のインフルエンザでした。おかげで39度位の熱やら、何かと話題の多い「タミフル」の服用など、色々と経験しました。インフルエンザは、年齢とは関係が無いと言う事を思い知らされました。



横山会員

駒澤先生、例会訪問ありがとうございます。また、先生が出版された「ロータリーつれづれ草」をいただき感謝します。ゆっくり熟読させていただきます。



小松会員

野球同好会の自主キャンプで7日の食事会、8日のゴルフを楽しみました。コミュニケーションの場として多いに盛り上がり、ありがとうございました。



末吉会員

結婚祝いの花束を頂きありがとうございました。



川西会員

去る3月7日・8日、高橋峯男会員と京都朱雀RC・岡山北西RCの合同交流会(4月4日・5日)の計画表に基づき、竹原市の国選定重要伝統的建物保存地区(NHK朝ドラ「マッサン」の生家竹鶴酒造を含む)を視察してまいりました。尾道駅前から向島渡船乗り場・尾道商店街・千光寺山荘・大三島の大山祇神社・平山郁夫美術館・村上水軍城等が計画通りのタイムスケジュールで実施できるか、ガイドの手配・駐車場の確保・料金等、合わせて調査してきました。少しハードスケジュールではありますが、ご参加の皆様には喜んで戴けると確信しております。今からでも間に合います。奮ってご参加の程よろしく願います。

以上、8件 36,000円(累計 829,000円)

会長報告

春も近くなって来ました。サッカー・ゴルフ・野球が始まりました。我が草野球の自主トレも始まり3月7日(土)・8日(日)と高知に行っていました。初日は海賊料理(仲田会員の实家)で、まことに美味しくいただきました。2日目は、芝の上を元気に走り回りました。(黒潮カントリー)

変わらない組織や停滞した組織がありますが、北西ロータリークラブは色々な同好会を通してコミュニケーションを大切にして、成長する組織・進化する組織に変化させながら元気に成長しましょう。



幹事報告

- ①ロータリーの友3月号を配付しております。
- ②財団室NEWSを回覧致します。
- ③岡山岡南RCより、「ユニークダンス発表会」のご案内が届いておりますので回覧致します。
- ④先週も報告致しましたが、岡山丸の内RCと合同で献血ボランティア活動を、3月18日(水)に実施致します。目標は100名ですので、参加をよろしくお願いいたします。

幹事 鴨井 利典



外部卓話

「岡山県内の特殊詐欺被害の現状と対策」

岡山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 課長補佐 警部 中務 公弘 様



平成26年中の県内の特殊詐欺被害は、認知件数171件、被害総額約8億7千万円で、前年比認知件数22件増加、被害額約2億8千万円減少。特に、被害額が8億円を超え厳しい現状。被害者の特徴は、65歳以上の高齢者が8割。現金交付形態の特徴は、従来の手口である現金を窓口やATMで振り込む「現金振込型」から、現金を宅配便等で送る「現金送付型」や現金を直接犯人に手渡す「現金手交型」へ移行。

こうした現状を踏まえ県警察では、昨年6月から特殊詐欺集中抑止(略して「TSY」)作戦として、官民一体となった対策を展開。この一環として、被害実態と実際の手口が合致しない現状から、特殊詐欺岡山県オリジナル名称を公募し、「いけん!送るな渡すな詐欺」等に決定し、広く県民の耳に残る広報啓発活動を推進。現金送付型の多発を受け、水際対策として、金融機関、宅配・郵便事業者、コンビニエンスストアと「特殊詐欺被害防止ネットワーク」を発足。金融機関とは、窓口での現金引き出し理由の確認要領の指針として「特殊詐欺被害防止ガイドライン」を策定し、県警察が金融機関に対して、高額振り込みや現金を持ち帰るお客様への声掛けの徹底と警察への通報の働き掛けを実施。また、高齢者を中心に参加体験型の広報啓発として、特殊詐欺被害防止クイズを活用した検定を行うなど各種対策を推進。

被害防止対策は、

- 留守番電話機能を活用するなど相手を確認して電話に出ること
- トラブル発生、うまいわけ話など、1人で判断しないこと
- 電話に出ても、折り返し電話をするなど理由をつけて電話を切ること
- 必ず警察や家族に相談すること

本日、お集まりの皆様方へのお願いは、

- 「自分は騙されない」とする過信は禁物
- 従業員の方への注意喚起
- 家族、特に高齢者の方への注意喚起
- 高齢者を中心に地域の方への注意喚起

現在、県警察では高齢者対策として民間事業者と協力し、迷惑電話を機械的にブロックする「迷惑電話チェッカー」を高齢者宅を中心に設置する実証実験を開始。企業でも、防犯機能付きの電話の普及や開発に向けた取組の動き。県警察では、犯罪の起きにくい社会づくり推進企業及び応援企業として、企業が主体となつての防犯対策の実施や防犯ボランティアの活動支援を行う企業を募集中。

特殊詐欺の撲滅には、家族と企業を含めた地域がお年寄りを見守る「絆」がもっとも大切。

クラブ情報

友好クラブ委員会からのお知らせ

友好クラブ委員長 川 西 熊 雄



3月7日と8日に高橋峯男会員と竹原と尾道に行つて、スケジュール通り回れるかどうか、旅館の手配及び入場料等、全て確認を行つてまいりました。少々ハードな日程ですが、何とか回れるものと確信しております。

現在、当クラブは21名、京都朱雀RCは14名の参加となっておりますが、旅館はご夫婦で1室取れるようにしておりますので、一人でも多くの方のご参加をお願い致します。また、京都朱雀RCの例会で、参加のお願いをしていく予定です。

現地に行つてみて感じたのは、竹鶴酒造は歴史もあり、きつと興味を持って見ていただけたと思います。竹原の町並みも、120年前の立派な建物がいっぱい残っております。尾道は、横山会員がガイドしてくれ、向島に渡ります。翌日は大三島まで足を伸ばし、大山祇(おおやまづみ)神社の国宝館に行く事にしました。ここには、国宝や国重要文化財の鎧、兜、刀剣類が展示されています。

今からでも間に合いますので、奮つて参加をお願い致します。

歴史同好会第一回定例会

歴史同好会幹事 岡 本 和 夫

平成27年2月25日(水)18時30分より「割烹津山」において、16名の参加を得て開催されました。今回からいよいよ本格的に始動し、堀川会員に約30分間「吉田松陰・高杉晋作・久坂玄瑞」の人物像から見る幕末の長州藩の動きを語ってもらいました。

次回は4月16日(木)の開催予定で、話題提供者は岩本会員です。

〔歴史同好会 講話〕吉田松陰と久坂玄瑞 堀川 辰也 会員



吉田松陰(寅次郎)は杉百合之助の二男として生まれる。杉家は長州藩の無給通という武士階級で、領地を持ってないため役に着けなければ収入は少なく、農業をしながらの苦しい生活を送っていた。松陰は幼少の頃、吉田家の養子となり長州藩の山鹿流兵学師範を継ぐことになる。幼少の頃より、叔父の玉木文之進に厳しい教育を受け、ほとんど子供らしい遊びをせず、本ばかりを読んでいた。11歳の時、藩主の毛利慶親(後の敬親)の前で進講し、その才能を認められ、15歳頃には藩校の明倫館で教鞭を執っていた。

20歳頃から九州・江戸・東北等へ遊学し、宮部鼎蔵・佐久間象山等と交わり、尊王攘夷思想を確立していく。その間、ペリーが浦賀に来航し、2回目の来航時には、密航を図るなどしたが、失敗し幕府に自首した。その取り調べの際に、自分の外交・海防についての意見を訴えたが、幕府の反応がないため、当初は倒幕の考えはなかったが、幕府を見限るようになる。さらに、井伊直弼が老老に就き、安政の大獄が始まると、老中間部詮勝の暗殺を計画するなど過激な考え方に進んでいった。この暗殺計画の際、藩に武器の貸し出しを願い出るなどしたため、藩はあまりに危険な思想と判断し、松陰を投獄した。その後、別件で幕府より松陰の送檻命令が届き、江戸に送られ取り調べを受けたが、別件の疑惑は無実とされたが、この暗殺計画を自ら話したため、最終的に斬首刑となった。

久坂玄瑞は松陰より10歳若く、藩医の家の三男として生まれたが、二男は早逝し、14歳の時には母親が、その半年後には長男と父親が相次いで亡くなり、天涯孤独となった。その後家を継いで藩医となるべく、藩の医学所好生館で勉強していたが、17歳の時に九州遊学に出た。その際に、宮部鼎蔵より吉田松陰に師事を勧められたが、すぐには訪れず手紙で幕府の外交についての意見を伝えるなどのやり取り

をしたのち弟子となった。弟子入り後、松陰に気に入られ、松陰の末妹の文と結婚したが、子供はできなかった。但し、京都島原の芸者に生ませた男の子があり、明治になって久坂家を継いだ。

松陰の松下村塾で学んだ期間は、弟子入り後2年程と短い、同時期に入門してきた高杉晋作・伊藤俊輔(博文)・山県狂介(有朋)達とともに松陰の思想を学んだ。玄瑞は医者になるつもりはなく、松陰の影響で尊王攘夷活動を江戸や京都で行い、禁門の変で25歳で自害する1年程前に、ようやく武士として大組(高杉晋作は元々大組で200石の名門の家)に列することを認められた。

玄瑞は松陰の義弟ということもあり、松陰の刑死後尊王攘夷のシンボルとして祭り上げるべく、松陰の復権を目指し活動し、大赦令により復権した際、高杉晋作らと罪人の墓地である小塚原に葬られていた松陰の遺骸を、長州藩の所有地である荏原郡若林村(現在の世田谷区の松陰神社)への改葬を実現させた。さらに、自藩だけでなく他藩の志士らに松陰の著書(処刑前2日間で書き上げた、弟子への遺書「留魂録」等)を印刷し配るなどして、尊王攘夷活動を中心的に進めた。

玄瑞の死後は、高杉晋作ら松陰の弟子たちが、藩内クーデターにより俗論党を排除し、藩の実権を握り、第二次長州征伐では幕府軍に勝ち、倒幕・明治維新へと繋がっていった。

当時の人の松陰に対するイメージは、過激なテロリストであったが、その尊王思想を明治以降の政府は利用し、昭和初期の頃には小学校の教科書に載るなど勤王家として祭り上げられた。但し、松陰は処刑される直前頃には、天皇も当てにならないというような考え方に變遷してしまっていた。

ゴルフ同好会・野球同好会合同ゴルフコンペ

ゴルフ同好会・野球同好会 山 田 喜 広

日時:平成27年3月8日 9:14 アウトスタート 場所:Kochi黒潮カントリークラブ

今回は、総勢8名が参加してゴルフコンペを行いました。天気は晴天で春の陽気にも恵まれ、最高のゴルフ日和になりました。優勝は、スコア(39 38)で大賀会員です。流石にお上手でした!前日(3/7)は、仲間会員のご親戚がされている「海賊料理 新漁丸」で食事し、どれも新鮮で美味しくいただきました。



第4回被選理事・役員会議事録

日時 平成27年3月9日(月)13:35~14:15 場所 ホテルグランヴィア岡山 3階「エメラルドの間」

司 会・幹 事 入江 直人

1.開 会 会 長 堀川 辰也

2.出席者の確認 副幹事 河田 肇

堀川辰也 平松 信 入江直人 河田 肇 鴨井利典 氏房信明 植田道弘 大饗よし江

小松原隆代 山田喜広 小松忠男 岡本和夫

3.会長挨拶 堀川 辰也

4.審議事項

(1)年間行事予定について(再配布)

・原案通り、承認。

・追加項目を加筆して再配布。

①創立25周年式典:5月15日(日)

②ガバナー補佐訪問クラブ協議会:8月3日(月)例会後

③ガバナー公式訪問例会:8月17日(月)⇒夜間例会

④新年互礼会:1月4日(月)又は1月18日(月)で継続審議。

(2)地区補助金事業について

・原案通り、予算案承認。

・審査員は、岡部氏と江見氏は継続。その他は、新たに探す予定。当クラブからは1名を選出。

・発表時間を約15分に変更。(参加校全て、30分は長いとの意見)

・チラシは3月中に郵送予定。4月中に学校訪問。

・表面の写真の題名を表記する。

(3)創立25周年記念事業について…予算に会員の渡航費用を含める。

(4)創立25周年記念式典について…招待者等は、8日開催の丸の内RC25周年記念式典を参考にする。

(5)その他 2015-16年度クラブ活動・運営計画書、各委員会の予算提出について

・予算は3月末、計画書は4月末が提出期限。期限厳守。

5.報告事項 特に無し

6.閉 会 副会長 平松 信

例会情報

本日のメニュー (3月16日(ミリオン和食))

井 鱈の塩焼井 (イクラ 錦糸玉子 煎り胡麻 大葉 ミニトマト つくね芋 酢橘 牛蒡御飯)

小鉢 (法蓮草胡麻和え うす揚げ 人参 くこの実)

温物 茶碗蒸し 赤出汁 (滑子 若芽 刻み葱 粉山椒) 香物 三種

次のメニュー (3月23日)

穴子と黄韭のミルフォンティ 岡山黒豚フィレ肉の低温調理 黒糖ソース

フルーツトマトとアールグレイ、セリのサラダ デザート コーヒー パンとバター